**平成２９年度第２回大阪府がん対策推進委員会小児がん部会（議事概要）**

**１．日　時：**平成29年１１月２２日（水）1８時～

**２．場　所：**國民会館住友生命ビル12階　小ホール

**３．議　事：**（1）第３期大阪府がん対策推進計画（案）について

（2）その他

**４．委員からの意見要旨**

（1）第３期大阪府がん対策推進計画（案）について

**【意見要旨】**

**＜基本理念＞**

○がん患者の中には希望を持てない状況の人もおり、希望の文言には違和感がある。

**＜個別の取組と目標＞**

**≪がん医療の充実≫**

○在宅ケアマップでは、相談体制があれば小児・AYA世代のがん患者に対応可能だという施設もあると思うので、相談できるネットワーク体制を構築することが大切であると考える。

⇒具体的な取組内容については毎年度作成するアクションプランの参考とする。

**[モニタリング指標]**

○小児がんにおいては対象が少数であり、単年度での評価は難しいため、3年あるいは5年間で束ねた実測生存率を指標として用いるのがよいのではないか。

**≪患者支援の充実≫**

**○**間違った知識の普及による不利益が生じないよう、実際に治療中の児童や、その児童らを取り巻く周りの児童や教職員に対する小児がんに対する正しい知識の普及が望まれる。

⇒今年度実施している「教員向け研修会」において、小児がんに関する配慮について説明している。

**○**就労支援に対する情報提供をホームページでも実施すべき。

⇒55ページにその旨を記載している。

○小児・AYA世代においては個々がどのような進路（学校卒業や就職）を辿ったか調査し、今後の支援を考えていくうえで参考とするのがいいのではないか。

⇒49ページに記載しているとおり小児がん・AYA世代のがん患者・サイバイバーの就学・就労等のニーズを把握することとしている。

（2）その他

なし